ボーリング柱状図

調　査　名　平成16年度標津断層帯調査業務委託

事業・工事名　平成16年度地震関係基礎調査交付金事業

ボーリング№	8

シート№　1

ボーリング名	S04-Mu-2	調査位置	標津郡中標津町字北武佐			北緯	43° 38' 39.4"
発注機関	北海道立地質研究所　地域地質部			調査期間	平成 16年 10月 5日 ～ 16年 10月 9日	東経	144° 55' 15.2"
調査業者名	サンコーコンサルタント株式会社　札幌支店 電話（011-837-5537）	主任技師	田邊　謹也	現場代理人	越谷　賢	コア鑑定者 越谷　賢	ボーリング責任者 辻川　信夫
孔口標高	160.49m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°
総掘進長	25.00m	使用機種		試錐機	利根TDC-1G	ハンマー落下用具	トンビ
				エンジン	ヤンマーNFD-13	ポンプ	丸山903

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1 2	157.73	2.76	2.76		火山灰質砂	灰褐～褐灰			葉理が発達する細粒～中粒砂。安山岩・軽石の亜円～亜角礫が混在、また葉理に沿って配列する。所々スコリア質砂・火山灰質シルト薄層が挟在する。0.60m以浅:葉理の傾斜は20°程度。														
3 4 5	155.31	2.42	5.18		玉石混り砂礫	暗灰～黄灰			円～亜円礫が主体で、基質は火山灰質シルト。礫種は安山岩主体で、稀に珪長岩礫を含む。所々に切長5～12cmの玉石が混在する。	10/15 3.50													10/5
6 7 8 9	151.46	3.85	9.03		含礫凝灰質砂岩	黄灰～褐灰			軽石・安山岩の円礫が混在する中粒～粗粒砂。全体に塊状だが、所々弱く葉理・正級化構造が発達する。凝灰質シルト岩の薄層が数層挟在する。														10/6
10 11	148.89	2.57	11.60		凝灰質砂岩	褐～褐灰			全体に葉理が発達し、比較淘汰の良い細粒～粗粒砂が主体で、軽石・安山岩の細礫が散在する。凝灰質シルト岩の薄層が数層挟在し、層理面は10°程度で傾斜する。														
12 13	147.09	1.80	13.40		凝灰質砂質シルト岩	褐灰～橙褐			塊状で軽石・安山岩礫が散在する。全体に細粒砂が混在する。葉理の発達した凝灰質砂岩が数層挟在する。														
14	146.08	1.01	14.41		凝灰質砂岩	灰褐			軽石・安山岩礫が散在する塊状の中粒～粗粒砂。凝灰質シルト薄層が挟在する。														
15	145.18	0.90	15.31		凝灰質砂質シルト岩	橙褐～褐灰			塊状で軽石・安山岩・玄武岩礫が散在する。														
16	144.34	0.84	16.15		砂岩～シルト質砂岩	灰～明灰			上部は葉理が発達し比較的炭質な極細粒砂。下部は軽石質な中粒砂からなる。														
17	143.91	0.43	16.58		スコリア凝灰岩	暗灰			塊状。上部は軽石が散在。														
	143.49	0.42	17.00		軽石凝灰岩	暗灰			塊状で比較的淘汰が良い。														
18	141.54	1.95	18.95		軽石質砂岩	灰～淡灰			上部は細粒砂、下部は中～粗粒砂が主体。全体に軽石質だが上方に向かい含有率減少。														10/7
19 20 21	139.36	2.18	21.13		シルト岩	明灰～暗褐灰			炭質物多含し、炭質葉理(傾斜5°)が発達する。所々炭質物濃集し暗褐色を示す。20.35～20.67m:級化する軽石質礫岩が挟在。														
22	138.62	0.74	21.87		軽石質砂岩	灰～暗褐灰			弱く葉理の発達する中～粗粒砂岩。炭質シルト岩の薄層が挟在する。層理面は5°程度傾斜する。														
	137.91	0.71	22.58		炭質シルト岩	暗灰～灰			全体に軽石・炭質物片が散在。下部は炭質葉理が発達。														
23	137.49	0.42	23.00		軽石質砂岩	明灰～黄灰			弱く葉理の発達する極粗粒砂岩。														
24	135.49	2.00	25.00		含礫砂岩	暗灰			粗粒～極粗粒砂。礫種は安山岩・砂岩・緑色凝灰岩・泥岩・凝灰岩。23.45～23.49m：材化石含む。														10/8
25																							